

テクニカルデータシート

Readybag<sup>®</sup>

ハーフフレーザーブイヨン

12.5 g サプリメント添加済み、 $\gamma$ 線照射済み、  
ISO11290準拠

カタログ番号: 1.02449.0060

食品、動物飼料および環境サンプル等からのリステリア属菌選択増菌培地

この培地は EN ISO 11290 および APHA による仕様に従っています。

1.02449.0060 Readybag<sup>®</sup> の各パウチには 12.5 g の顆粒状のハーフフレーザーブイヨンが入っており、225 ml の滅菌水で調製していただきます。

Readybag<sup>®</sup> のパウチは  $\gamma$  線照射されています(10-20 kGray)。

#### 原理

豊富な栄養素と高い緩衝能はリステリアの最適な発育条件を作ります。夾雑菌の発育は、塩化リチウム、ナリジクス酸、アクリフラビン塩酸塩により大幅に抑制されます。 $\beta$ -D-glucosidase 活性は、エスクリンと鉄(III)イオンとエスクリンの黒色複合体を形成するクエン酸鉄(III)アンモニウムの添加により検出できます。しかしこの反応はリステリア属菌に限ったことではありません。そのため EN ISO 11290-1 に従うように、フレーザーブイヨンによる一次、二次増菌後は選択培地での培養が必要です。

## 組成

ISO 11290による指定		Readybag® ハーフフレーザーバイオン サプリメント添加済 γ線照射済み(ISO 11290)	
Enzymatic Digest of Animal Tissues	5 g/l	Enzymatic Digest of Animal Tissues	5 g/l
Enzymatic Digest of Casein	5 g/l	Enzymatic Digest of Casein	5 g/l
Meat Extract	5 g/l	Meat Extract	5 g/l
Yeast Extract	5 g/l	Yeast Extract	5 g/l
NaCl	20 g/l	NaCl	20 g/l
Na <sub>2</sub> HPO <sub>4</sub> x 2 H <sub>2</sub> O	12 g/l	Na <sub>2</sub> HPO <sub>4</sub> , anhydrous*	9.6 g/l
KH <sub>2</sub> PO <sub>4</sub>	1.35 g/l	KH <sub>2</sub> PO <sub>4</sub>	1.35 g/l
Aesculin	1 g/l	Aesculin	1 g/l
LiCl	3 g/l	LiCl	3 g/l
Acriflavine Hydrochloride	0.0125 g/l	Acriflavine Hydrochloride	0.0125 g/l
Nalidixic Acid Sodium Salt	0.01 g/l	Nalidixic Acid Sodium Salt	0.01 g/l
クエン酸第二鉄アンモニウム	0.5 g/l	クエン酸第二鉄アンモニウム	0.5 g/l
水	1000 ml/l	水	n/a
pH at 25 °C	7.2 ± 0.2	pH at 25 °C	7.2 ± 0.2

\* 12 g/l Na<sub>2</sub>HPO<sub>4</sub> x 2 H<sub>2</sub>O と同等

## 調製

Readybag® ハーフフレーザーバイオン 12.5 g パウチの内容物を 225 ml の滅菌水に溶解させます。

調製後の培地は透明、黄色がかった茶色です。

## 使用方法及び判定

培地の使用目的に従って使用して下さい。

一次増菌のステップとしてサンプルを加えたハーフフレーザーバイオンを好気条件で培養します。

例: EN ISO 11290-1 では 29-31 °C で 22-26 時間。

0.1ml のハーフフレーザーバイオン(色にかかわらず)を二次増菌培地へ移します。

例: EN ISO 11290-1 では 10 ml のフレーザーバイオン。

二次増菌ステップではフレーザーバイオンを好気条件で培養します。

例: EN ISO 11290-1 では 36-38 °C で 46-50 時間。

一次および二次増菌後の培地を選択寒天培地に塗抹します。詳細は EN ISO 11290-1 をご参照ください。



弊社は、知識と能力の許す限りアプリケーション技術と規制事項に関してお客様に情報と助言を提供しますが、何らの義務または責任を負うものではありません。お客様はいかなる場合におきましても、現行法規を遵守されるようお願い申し上げます。第三者のいかなる権利に対しても当てはまりません。弊社の情報と助言は、お客様が想定した目的に対して、弊社製品の適合性をお客様ご自身で確認いただく責任を除くものではありません。

Merck Millipore, M logo, Chromocult, GranuCult, ReadyTube, Readybag, ReadyPlate, Singlepath は Merck KGaA の登録商標です。  
ATCC は ATCC の登録商標です。Lit. No. TN102449JP00

## 保存

+15 °C～+25 °C で乾燥 気密して保管する。凝集したり変色した培地は使用しないでください。UV 光から保護してください(日光を含む)。In Vitro 専用。

Corry et al. (2012)によると、自家調製した完全培地は調製後すぐに使用しなければなりません。

## 品質管理

機能	対照株	培養	管理方法	基準	所期結果
発育性	<i>Listeria monocytogenes</i> 1/2a ATCC® 35152 + <i>Escherichia coli</i> ATCC® 25922 + <i>Enterococcus faecalis</i> ATCC® 29212	29-31°Cで 22-26時間	定性	Ottavianiおよび Agostiによるリス テリア寒天培地上でコロ ニー10個超	OTTAVIANIおよび AGOSTIによるリス テリア寒天培地、 ISO11290準拠 上で不明瞭なhalo の青緑コロニー
	<i>Listeria monocytogenes</i> 4b ATCC® 13932 + <i>Escherichia coli</i> ATCC® 8739 + <i>Enterococcus faecalis</i> ATCC® 19433				
選択性	<i>Escherichia coli</i> ATCC® 8739	29-31°Cで 22-26時間		トリプトソイ寒天 (TSA)上で完全阻害	-
	<i>Escherichia coli</i> ATCC® 25922				
	<i>Enterococcus faecalis</i> ATCC® 19433			トリプトソイ寒天 (TSA) 上でコロニー 100個超	
	<i>Enterococcus faecalis</i> ATCC® 29212				

実際のバッチの試験成績書を参照してください。

パフォーマンステストは EN ISO 11133 の最新版に従っています。



弊社は、知識と能力の許す限りアプリケーション技術と規制事項に関してお客様に情報と助言を提供しますが、何らの義務または責任を負うものではありません。お客様はいかなる場合におきましても、現行法規を遵守されるようお願い申し上げます。第三者のいかなる権利に関しても当てはまりません。弊社の情報と助言は、お客様が想定した目的に対して、弊社製品の適合性をお客様ご自身で確認いただく責任を除くものではありません。

Merck Millipore, M logo, Chromocult, GranuCult, ReadyTube, Readybag, ReadyPlate, Singlepath は Merck KGaA の登録商標です。  
ATCC は ATCC の登録商標です。Lit. No. TN102449JP00

## 参考文献

APHA (2015): Compendium of Methods for the Microbiological Examination of Foods. 5<sup>th</sup> ed. American Public Health Association, Washington, D.C.

Beumer, R.R. and Curtis, G.D.W. (2012): Culture media and Methods for the isolation of *Listeria monocytogenes*. In: Handbook of Culture Media for Food and Water Microbiology. (Corry, J.E.L., Curtis, G.D.W. and Baird, R.M. eds). pp. 115-129. Royal Society of Chemistry, Cambridge, UK.

Corry, J.E.L., Curtis, G.D.W. and Baird, R.M. (2012): Handbook of Culture Media for Food and Water Microbiology, pp. 762-764. Royal Society of Chemistry, Cambridge, UK.

Fraser, J. A. and Sperber, W. H. (1988): Rapid detection of *Listeria spp.* in food and environmental samples by esculin hydrolysis. J. Food Prot. **51**: 762-765.

ISO International Standardisation Organisation. 食品及び家畜飼料の微生物学--リステリア・モノサイトゲネスの検出及び計数のための水平法--パート 1: 検出法. -- 改正案 1: 分離培地と溶血性テストの修正、および精度データの包含. EN ISO 11290-1:1998 + Amd 1:2004.

ISO International Standardisation Organisation. 食品、動物用飼料および水の微生物試験－培地の調製、製造、保存および性能試験 EN ISO 11133:2014.

## ご注文情報

製品名	カタログ番号	包装単位	その他 包装単位
Readybag® ハーフフレーザーブイオン、12.5 g、 照射済み、サプリメント添加済み(ISO11290)	1.02449.0060	60 袋	
Readybag® ハーフフレーザーブイオン、62 g、照 射済み、サプリメント添加済み(ISO11290)	1.01865.0001	35袋	
GranuCult™ ハーフフレーザー（デミフレーザー） ブイオン基礎培地 抗生物質添加済み、 (ISO11290)	1.00025.0500	500 g	
GranuCult™ フレーザー・ブイオン基礎培地 (ISO 11290)	1.10398.0500	500 g	
フレーザーステリア選択剤	1.00093.0010	10 x 1バイアル	
フレーザーステリア鉄(III)アンモニウム選択剤	1.00092.0010	10 x 1バイアル	
クロモカルト® リステリア選択寒天基礎培地 (ISO 11290)	1.00427.0500	500 g	
クロモカルト® リステリア寒天培地増菌剤	1.00439.0010	10 x 1バイアル	
クロモカルト® リステリア寒天培地選択剤	1.00432.0010	10 x 1バイアル	
オックスフォードリステリア選択寒天基礎培地	1.07004.0500	500 g	
オックスフォードリステリア選択剤	1.07006.0010	10 x 1バイアル	
オックスフォードリステリア選択寒天培地	1.46328.0020	20個	



弊社は、知識と能力の許す限りアプリケーション技術と規制事項に関してお客様に情報と助言を提供しますが、何らの義務または責任を負うものではありません。お客様はいかなる場合におきましても、現行法規を遵守されるようお願い申し上げます。第三者のいかなる権利に関しても当てはまりません。弊社の情報と助言は、お客様が想定した目的に対して、弊社製品の適合性をお客様ご自身で確認いただく責任を除くものではありません。

Merck Millipore, M logo, Chromocult, GranuCult, ReadyTube, ReadyPlate, Singlepath は Merck KGaA の登録商標です。  
ATCC は ATCC の登録商標です。Lit. No. TN102449JP00

製品名	カタログ番号	包装単位	その他 包装単位
(VAN NETTENらによる)パルカム・リステリア選択寒天基礎培地	1.11755.0500	500 g	
パルカム リステリア 選択剤(van Nettenらによる)	1.12122.0010	10 x 1バイアル	
(van Nettenらによる)パルカム・リステリア選択増菌ブイヨン基礎培地	1.10823.0500	500 g	
シングルパス® L' mono	1.04148.0001	25テスト分	

## メルク株式会社

ライフサイエンス バイオモニタリング事業部

〒153-8927 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー5F

製品の最新情報はこちら [www.merckmillipore.jp](http://www.merckmillipore.jp)

お問合せ▶On-Line:[www.merckmillipore.jp/jpts](http://www.merckmillipore.jp/jpts) Tel: 0120-013-326 Fax: 03-5434-4897



弊社は、知識と能力の許す限りアプリケーション技術と規制事項に関してお客様に情報と助言を提供しますが、何らの義務または責任を負うものではありません。お客様はいかなる場合におきましても、現行法規を遵守されるようお願い申し上げます。第三者のいかなる権利に関しても当てはまりません。弊社の情報と助言は、お客様が想定した目的に対して、弊社製品の適合性をお客様ご自身で確認いただく責任を除くものではありません。

Merck Millipore、M logo、Chromocult、GranuCult、ReadyTube、Readybag、ReadyPlate、Singlepath は Merck KGaA の登録商標です。  
ATCC は ATCC の登録商標です。Lit. No. TN102449JP00